

黎明だより

新年、明けましておめでとうございませう。

平成30年12月定例会が、12月4日〜21日まで開催されました。

私は、13日の一般質問に登壇しました。傍聴に来てくださった皆さん、ありがとうございます。

今回は、

- ・石川県防災総合訓練について
- ・ツバメ総調査について
- ・雪害対策について
- ・千里浜海岸について
- ・農産物の海外販路開拓について
- ・司法取引について

の6つを質問しました。防災に対すること、除雪などで傷んだ道路の補修や消融雪装置の維持管理、農産物のクルーズ船への売り込みなど、議員活動を通じて見聞きしたことや地元の声に質問に盛り込みました。

県政に対する疑問や要望、議会を取り上げてもらいたいことなどお気軽に事務所までご連絡をいただければ対応させていただきます。



12月定例会にて

石川県防災総合訓練について

11月に宝達志水町で開催された石川県防災総合訓練に、所属する総務企画県民委員会のメンバーとして、また地元県議として、参加してきました。

町内の各会場を参観してきて、最新の防災に関する考え方や設備に触れ、防災についての知見を新たにしました。特に、9月に運用開始された県のドクターヘリが訓練に参加したことは、報道や今議会の議論でも取り上げられることが多かったように思います。

また、下敷きになった人を救助する想定で、子ども達が油圧ジャッキを使ってみる「子ども防災体験」コーナーやスタンプラリーなど、子ども達が参加しやすい取組も行われていました。それを踏まえて、訓練の目的や今後の取組を質問しました。



ドクターヘリには多くの人の関心が集まっていました。

【〇質問と●答弁の要旨】

○今回のドクターヘリと連携した救急搬送訓練に参加した機関などからはどういった感想や反省があったのか？また、今回の訓練を踏まえて、県の防災施策をどのように強化していくのか？

●ドクターヘリとの訓練に参加した機関からは有意義であったとの声があった。

○県の防災総合訓練で、子ども達への防災教育の一環として、地域の子ども達の参加促進や参加しやすい取組を増やせばどうか？

●防災意識向上に効果があるので、今後の訓練でも工夫したい。

(ひとこと)

最近では、自然災害が多くなっています。子ども達がちゃんと自分の身を守るように、県としても防災教育に力を入れていってほしいと強く思います。

雪害対策について

ある住民の方から、羽咋市や宝達志水町に県道の消融雪装置で水が出ないままになっている箇所が何か所もある。という声をいただきました。

また、県では、昨冬までに低温や大雪によって道路舗装などが傷んだ箇所の特に必要なところを、今年秋から補修しています。

こういった、道路や消融雪装置の補修を限られた財源の中でしっかりとやってほしいと思いますし、こういった考えで設備を維持管理していくのか質問しました。

○低温や大雪で傷んだ道路舗装を補修する事業で、どれくらいの道路を補修しているのか？

●県管理道路35か所で行った。

○また、毎年、消融雪装置の補修や更新にどれくらいの費用をかけたか所更新しているのか？

●過去3年の平均でいうと、補修は7千万円で300カ所、更新は2億円で5カ所となっている。

○また、道路舗装や消融雪装置の補修や更新は優先順位などどういった基準で行っているのか？

●交通量や沿道の状況、損傷の程度を考慮して、緊急性の高い箇所から行っている。

(ひとこと)

今年2月の大雪は、石川県内でも被害をもたらしました。こういった雪の自然災害に対する対応は、雪国である以上、毎年、着実にやっていかなければなりません。限られた財源の中で計画的に行ってほしいです。

千里浜海岸について

今年の台風による風や波で、千里浜海岸でも砂浜が大きく削られた箇所が何か所か見受けられました。

一方で、人工リーフが入っている箇所と入っていない箇所と砂浜の削られた度合いが違っていると聞いた話もお聞きしましたので、こういったものだったのかを質問しました。

○今年の台風による波浪による海岸侵食について、人工リーフ設置の有無による侵食軽減効果はあったのか？

●人工リーフ未設置の志雄から今浜までの地区と、設置されている今浜地区を比べると、一定の効果があったとみられる。

(ひとこと)

今年には台風が多い年でもありました。台風による波浪にも人工リーフが効果的というのは、地元にとっても朗報ではないでしょうか。



海岸線の一部 (11月撮影)

目指せ 地域と行政のパートナー



10月にコスモアイル羽咋でハロウィンのイベントが行われ、私もドラキュラになりきって参加してきました。
このイベントは、石川県健民運動推進本部の『子どもの夢実現サポート事業』の支援を受けて実現したものです。



石川県原子力防災訓練に参加

国や県、関係する市町が参加し、緊張感を持ったやり取りがされていました。



的場町の住民の方から、「数年前に、自転車道の法面を草が生えてこない様にコンクリートで覆う工事をして欲しい」との声を頂き、県の関係部署に以前から要望していましたが、この度、対応してもらいました。協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。



地元の敬老会に参加

各地区で開催された敬老会のうち、いくつかに参加してきました。人生100年時代といわれる昨今、お年寄りには健康で生き活きた生活を送っていただきたいです。これからも、地域でお年寄りを敬うという機会を大切にしていきたいと思います。



県政報告会

活動を少しでも多くの方に知ってもらうために、県政報告の場を少しずつ増やしています。ご希望の方は、事務所にご連絡いただければ対応いたします。

☆この他にも、各種議員研修への参加や、羽咋市社会福祉大会・様々な団体の要望活動、宝浪漫マラソン開会式に参加しています。
地域のイベントや街中で本吉に会った時には、気軽にお声かけしてください。そういったご縁を大切にしていきたいと考えています。

議会以外でも活動しています。このような活動については、しっかりと実のある活動しているのか、住民としては関心のあることであるかと思えます。これらの活動で見聞きしたことや勉強したことについては、ご要望があれば報告会などを行い、お伝えしたいと思えます。
そこまでかしまったものでなくても、本吉事務所『みやげ話』はいつでもさせていただけます。お気軽にお立ち寄りください。
本人不在の場合もごさいますので、本吉に直接お話されたい場合は、事前に事務所まで連絡していただくとうれしいです。
より良い地域を作るために皆さんの御意見をお願いいたします。



本吉きよと HP では、今回の内容もさらに詳しく、本人の思いもさらに熱く載っています！
アドレスはこちら → k-motoyoshi.jp

質問への要望や、県政に対する疑問がありましたら、本吉きよと事務所までご連絡ください。
それらを調査し応えていくことを議員活動の基本としています。

本吉きよと事務所
〒925-0035
羽咋市本町コ 129-1
坂本ビル
TEL : 0767-22-0557
FAX : 0767-22-0655

